

2015年9月1日 全5頁

【統計情報】景気が見えるグラフ32(2015年9月号)

データバンク課

[要約]

■ I. 国内景気

GDP統計／実質成長率……………3四半期ぶりのマイナス成長
 鉱工業生産指数……………7月は前月比-0.6%
 日銀短観／業況判断DI……………2Q実績、大企業は改善、中小は横ばい
 景気動向指数CI……………先行指数は4カ月連続上昇
 設備投資動向……………機械受注は移動平均で伸び率増加
 消費総合指数……………4月以降弱めの動き
 貿易収支……………わずかずつながら赤字額増加
 対米・対アジア輸出数量……………弱めの動きが続く
 新設住宅着工……………5カ月連続前年比増
 首都圏マンション販売……………移動平均でほぼ前年並みまで回復
 物価動向……………企業物価は-3.0%と大きく下落
 マネーストック……………マネーストックの穏やかな増加続く
 完全失業率……………3.3%に低下
 有効求人倍率……………1.21倍に改善
 企業倒産件数……………前年比減が続く
 日銀短観／雇用人員判断DI……………2Q実績はともに不足感弱まる

■ II. マーケット

為替レート	実効為替レート
日米株価指数	中国・ブラジル株価指数
日米欧政策金利	日米独国債流通利回り
中国・ブラジル・インド政策金利	商品指標（原油・金）

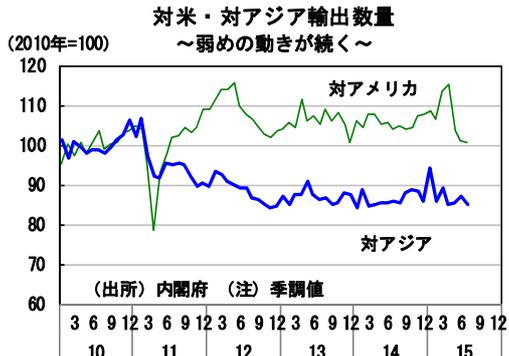
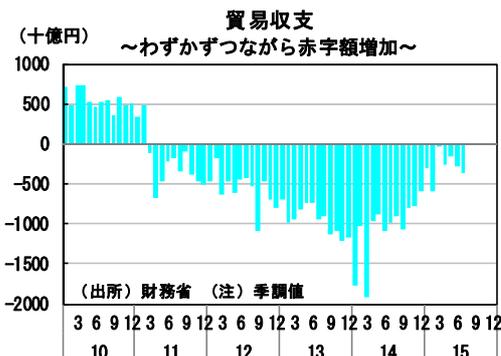
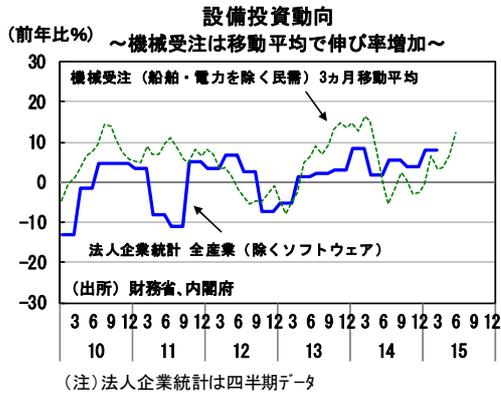
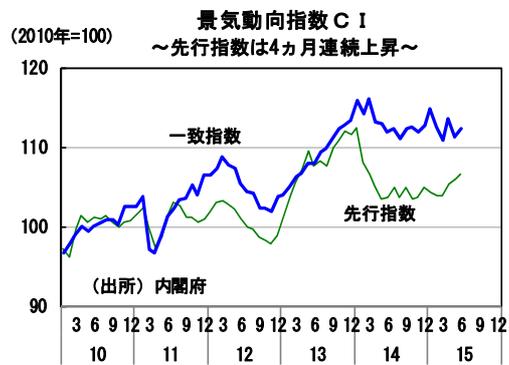
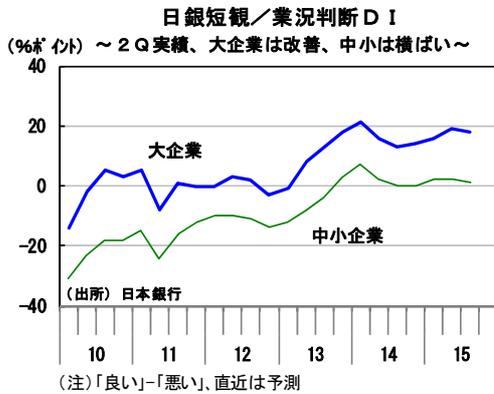
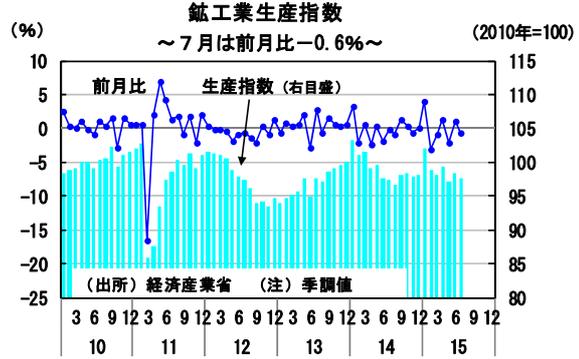
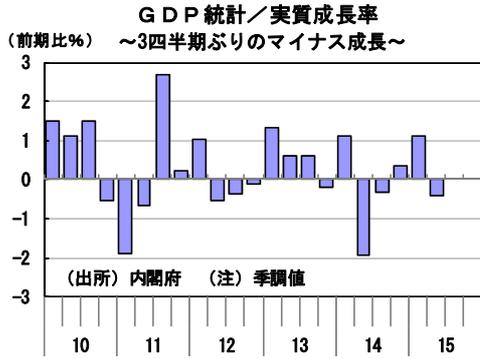
■ III. 海外経済

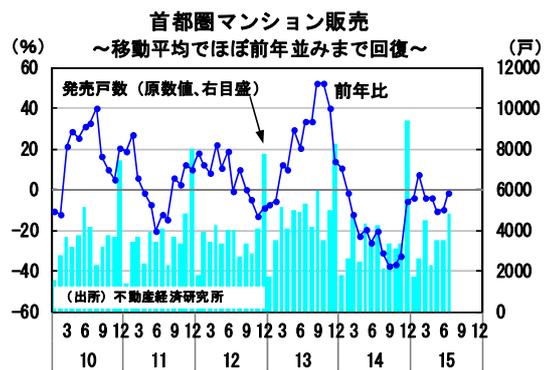
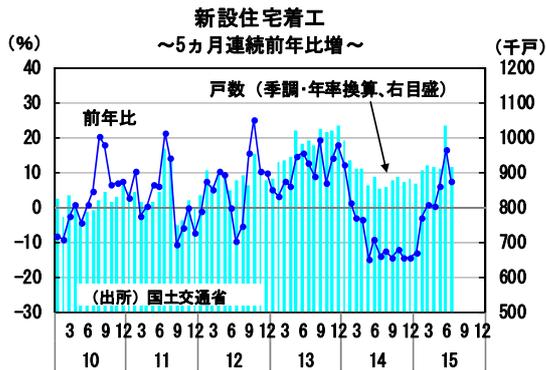
米国GDP／実質成長率……………2Q改定値は+3.7%に上方修正
 米国雇用統計……………7月の雇用者数は21.5万人増
 米國小売売上高……………7月の全体は、前月比+0.6%
 米国PCEデフレーター……………7月のコアデフレーターは+1.2%
 中国GDP／実質成長率……………2Q、伸び率+7.0%で横ばい
 中国鉱工業生産……………7月は+6.0%
 中国消費者物価指数……………7月の全体は+1.6%
 中国PMI景気指数……………8月は、49.7に低下

当資料は8月31日までの公表データで作成しています。（ただし、中国PMI景気指数は9月1日の公表データ）

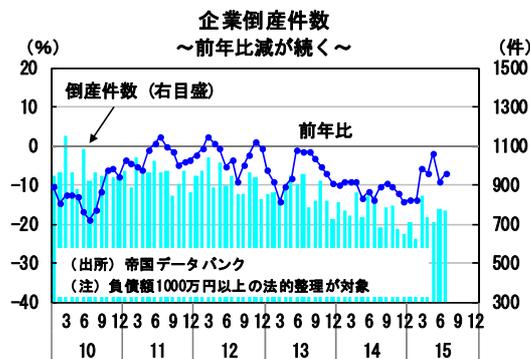
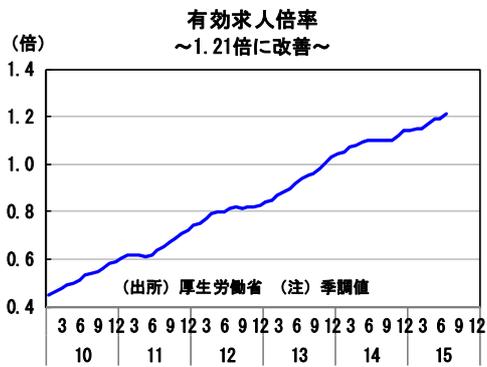
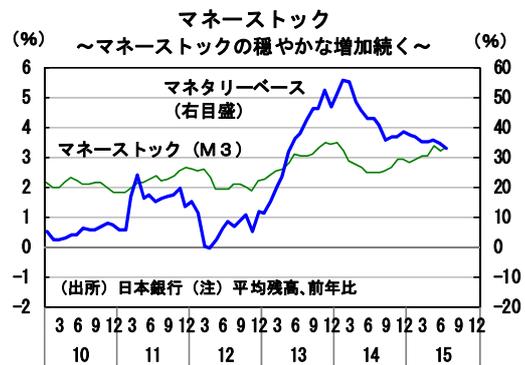
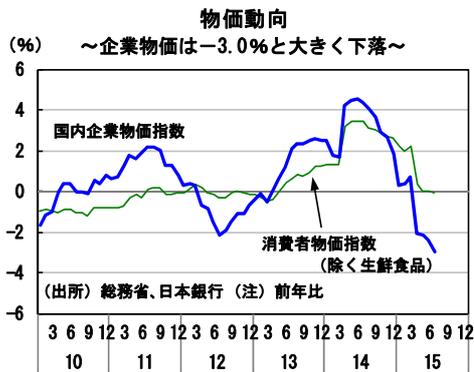
* 大和総研のウェブサイトでは、当レポートの関連データ集も公開しております。ご活用頂ければ幸いです。
<http://www.dir.co.jp/InfoManage/datarasc-s.html>

I. 国内景気

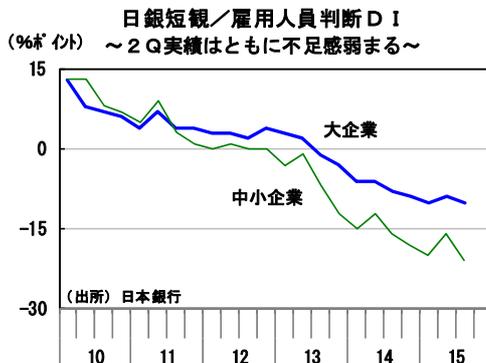




(注) 前年比は3ヵ月移動平均

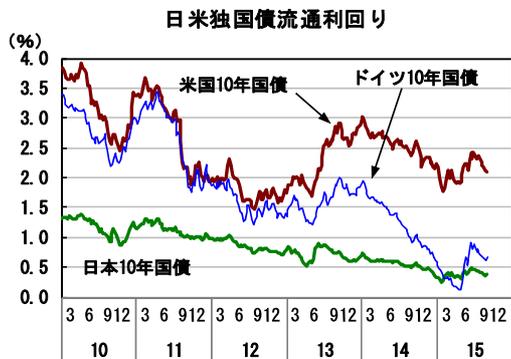
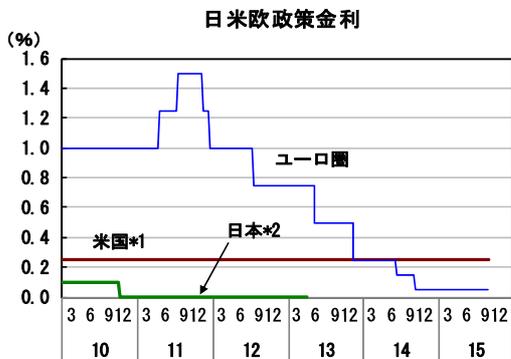
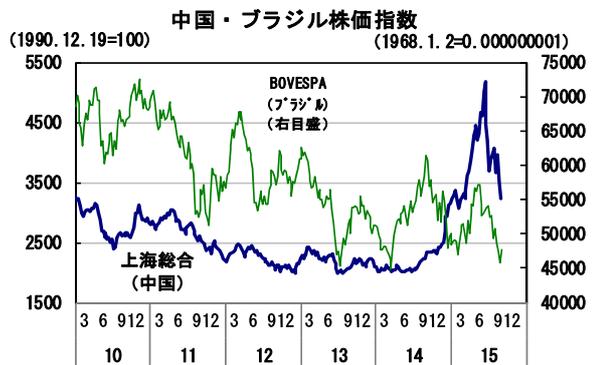


(注) 前年比は3ヵ月移動平均

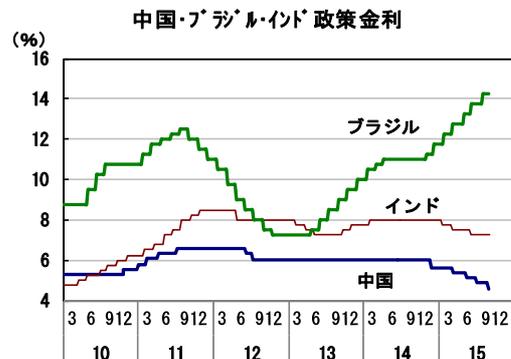


(注) 「過剰」「不足」、直近は予測

II. マーケット



*1)米国 2008/12より0.00%~0.25%
 *2)日本 金融市場調整の操作目標をマネタリーベースへ変更(2013/4)



(出所) 当頁、全グラフのデータは、各国証券取引所、各国中央銀行等の公表データです。

Ⅲ. 海外経済

